

1 連結業績概要 (① 前期比)

株式会社 淀川製鋼所

(単位: 億円(千万円未満切捨))

	当期	前期	増減	増減率	特記事項
売上高	1503.5	1540.6	△37.0	△2.4%	<売上> コロナ禍で厳しい事業環境の中、日本国内と台湾SYSCO社は減収、中国YSS社は過去最高の売上計上
(売上総利益)	253.5	225.2	28.2		
(販管費)	174.7	170.3	4.3		
営業利益	78.8	54.8	23.9	43.6%	<営業利益> 日本国内: 減収ながらコスト削減等が寄与 海外: SYSCO社の大幅改善、PPT社も改善 <営業外収益> 投資有価証券売却益減少、 前期: 運用商品損失計上
(営業外収益)	22.7	30.3	△7.5		
(営業外費用)	3.6	10.9	△7.3		
経常利益	97.9	74.2	23.6	31.9%	<特別損失> 前期: 投資有価証券評価損計上
(特別利益)	0.1	2.9	△2.8		
(特別損失)	1.2	22.1	△20.8		
税引前利益	96.8	55.0	41.7	75.8%	
(法人税等)	30.0	20.1	9.8		
(非支配株主利益)	4.1	△3.7	7.9		
親会社株主利益	62.5	38.6	23.9	62.0%	<包括利益> 当期: 当期純利益 66億、その他有価証券評価差額金88億、退職給付に係る調整額6.9億ほか
(EPS(円/株))	215.60円	131.14円	84.46円		
当期包括利益	163.5	21.1	142.3		

2 連結業績概要 (② 予想比)

株式会社 淀川製鋼所

(単位: 億円(千万円未満切捨))

連結 (億円)	実績	予想 (2021年2月開示)	差異
売上高	1,503.5	1500.0	3.5
営業利益	78.8	72.0	6.8
経常利益	97.9	87.0	10.9
親会社株主利益	62.5	56.0	6.5

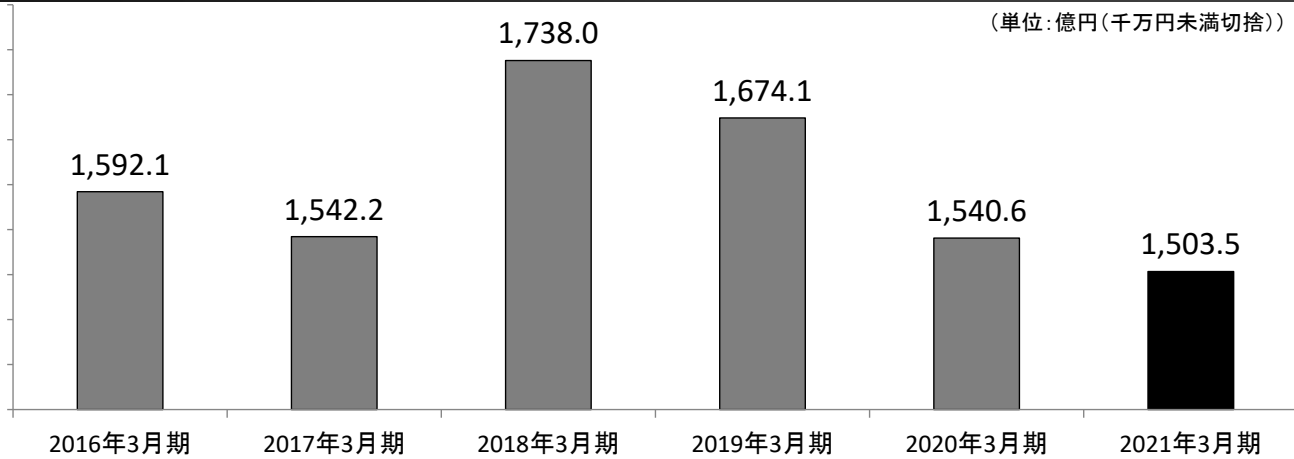
【差異要因】

- ・ 経常利益・親会社株主利益：
4Qに保有していた投資有価証券の一部を売却（淀鋼）

3 連結売上推移

株式会社 淀川製鋼所

(単位: 億円(千万円未満切捨))



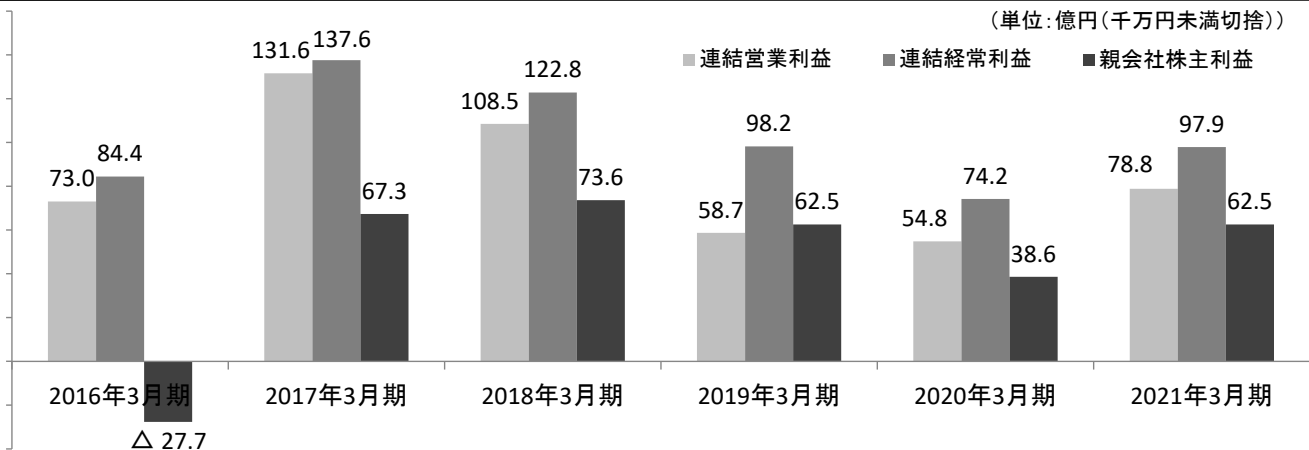
【減収△37.0億の主な内訳】

- ・ 淀鋼：減収△33億（1,026→992）コロナ禍で鋼板商品販売量減少、巣ごもり消費でエクステリア商品販売量増加
- ・ 台湾SYSCO社：減収△14億（336→321）台湾国内のめっき鋼板販売量減少
- ・ 中国YSS社：増収26億（65→92）新規顧客の開拓で販売量大幅増
- ・ タイPPT社：減収△3億（36→33）高付加価値商品の拡販に注力も販売量減少

4 連結損益推移

株式会社 淀川製鋼所

(単位: 億円(千万円未満切捨))



【営業利益23.9億増益の主な内訳】

- ・ 淀鋼10億（59.4→70.2）コスト削減に加えエネルギーコストの負担減少
- ・ SYSCO社10億（1.7→12.2）下期以降、市況回復で販価改善し業績向上
- ・ YSS社0.5億（△7.9→△7.3）販売量増も損益は小幅な改善
- ・ タイPPT社2.8億（△2.6→0.1）高付加価値商品の拡販で損益改善

5 セグメント概況

株式会社 淀川製鋼所

(単位: 億円(千万円未満切捨))

	売上高			セグメント利益		
	当期	前期	増減率	当期	前期	増減率
鋼板関連	1,394.7	1,424.1	△2.1%	82.5	58.9	39.9%
ロール	23.6	28.3	△16.4%	△4.1	△3.1	—
グレーチング	35.4	34.8	1.8%	1.7	0.8	116.4%
不動産	12.3	12.0	2.8%	8.7	8.4	2.8%
報告セグメント計	1,466.3	1,499.3	△2.2%	88.8	65.1	36.4%
その他	37.2	41.2	△9.7%	1.9	1.8	5.9%
合計	1,503.5	1,540.6	△2.4%	90.8	67.0	35.6%
調整額				△12.0	△12.1	—
PL計上額	1,503.5	1,540.6	△2.4%	78.8	54.8	43.6%

6 連結財政状態概要

株式会社 淀川製鋼所

(単位: 億円(千万円未満切捨))

	当期末	前期末	増減	増減率	特記事項
総資産	2,259.9	2,011.2	248.7	12.4%	<資産> (流動) 現預金増加、棚卸資産減少 (固定) 投資有価証券等の評価高 など
(流動資産)	1,238.1	1,165.5	72.6	6.2%	
(固定資産)	1,021.7	845.7	176.0	20.8%	
負債	456.8	338.3	118.5	35.0%	<負債> (流動) 買掛金、未払法人税等増加 など (固定) 長期繰延税金負債増加など
(流動負債)	283.5	195.0	88.4	45.3%	
(固定負債)	173.3	143.2	30.0	21.0%	
純資産	1,803.0	1,672.9	130.1	7.8%	<株主資本> 純利益62億、配当△21億、自己株取 得△10億 など <その他包括利益累計額> 有価証券評価差額金87億など
(株主資本)	1,400.7	1,370.1	30.5	2.2%	
(その他包括利益累計)	224.1	130.2	93.8	72.1%	
(非支配株主持分)	175.9	170.2	5.6	3.3%	
(BPS(円/株))	5,644.68円	5,115.92円	528.76		
自己資本	1,624.8	1,500.3	124.4	8.3%	
自己資本比率	71.9%	74.6%	△2.7pt		

7 連結CF概要

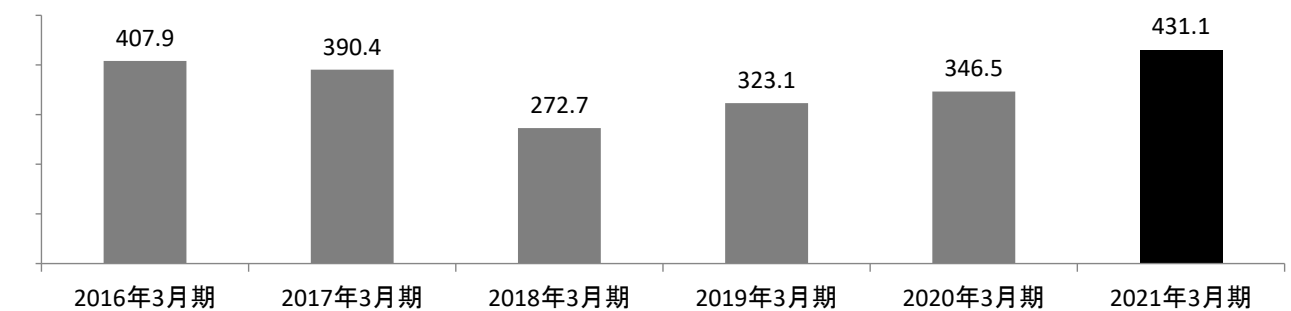
株式会社 淀川製鋼所

(単位: 億円(千万円未満切捨))

	当期	前期	前期比		特記事項 (記載金額は概略値)
			増減	増減率	
営業CF	171.4	59.2	112.2	189.3%	当期営業利益増加
投資CF	△46.7	△14.0	△32.6	—	固定資産の取得(福井ヨドコウ)
財務CF	△39.9	△22.6	△17.3	—	当期: 配当△22億、 自己株取得△10.6億など
現金及び同等物	431.1	346.5	84.5	24.4%	

(単位: 億円)

現金同等物残高



淀川製鋼グループ 2021年3月期 決算説明資料

Copyright(C) 2021 Yodogawa Steel Works, LTD. All Rights Reserved



7

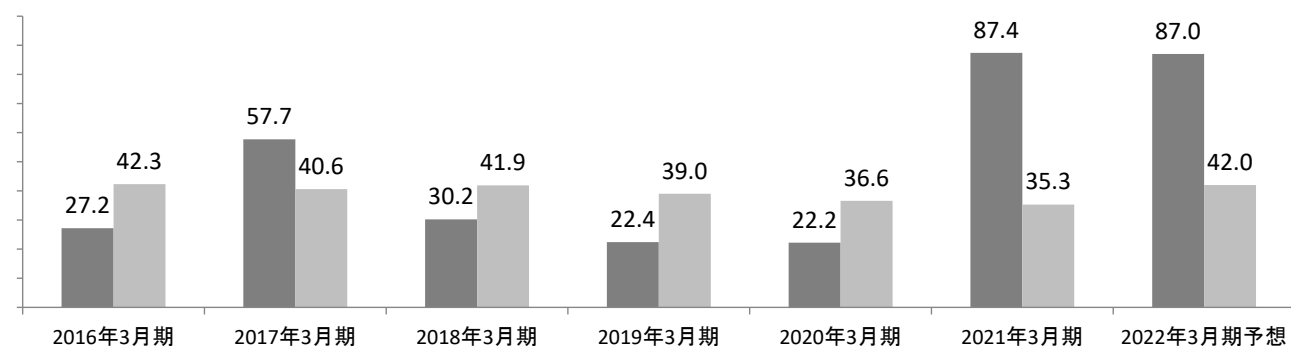
8 設備投資と減価償却

株式会社 淀川製鋼所

(有形固定資産のみ。建設仮勘定を含む資産計上ベース。単位: 億円(千万円未満切捨))

	当期	前期	前期比		特記事項 (記載金額は概略値)
			増減	増減率	
設備投資(連結)	87.4	22.2	65.1	292.9%	福井ヨドコウ(建物)
減価償却(連結)	35.3	36.6	△1.2	△3.4%	大きな変動なし
設備投資(個別)	48.7	12.4	36.2	292.6%	社宅建替え
減価償却(個別)	19.6	20.9	△1.2	△6.2%	大きな変動なし

■ 設備投資額 ■ 減価償却費



淀川製鋼グループ 2021年3月期 決算説明資料

Copyright(C) 2021 Yodogawa Steel Works, LTD. All Rights Reserved



8

9 連結設備投資概要

株式会社 淀川製鋼所

(単位: 億円(千万円未満切捨))

	会社	案件	完成年月	総投資額 (資産計上ベース)
当期実施	SYSCO社	カラーライン前処理設備改造	2020年9月	96百万NTD (約3.5)
今後予定	淀鋼	市川工場 事務所棟建替	2021年9月	9.9
	淀鋼	市川工場 柏井社宅建替	2021年12月	27.0
	淀鋼	呉工場 5号めっきライン駆動装置更新	2021年12月	3.9
	福井 ヨドコウ	新工場建設 — 第1段階	2021年9月	51.6
	福井 ヨドコウ	新工場建設 — 第2段階	2022年秋	26.6

淀川製鋼グループ 2021年3月期 決算説明資料

Copyright(C) 2021 Yodogawa Steel Works, LTD. All Rights Reserved



9

10 連結業績予想

株式会社 淀川製鋼所

(単位: 億円(千万円未満切捨))

2022年3月期 (令和4年3月期)		第2四半期		通期	
			当期比増減		当期比増減
連 結	売上高	現時点で合理的に算定することが困難であることから開示しており ません			
	営業利益				
	経常利益				
	親会社株主利益				
個 別	売上高				
	営業利益				
	経常利益				
	純利益				

- 日本国内の需要動向および海外市場の事業環境などが極めて不透明であることから、通期の業績予想を現時点で合理的に算定することが困難となっております

淀川製鋼グループ 2021年3月期 決算説明資料

Copyright(C) 2021 Yodogawa Steel Works, LTD. All Rights Reserved



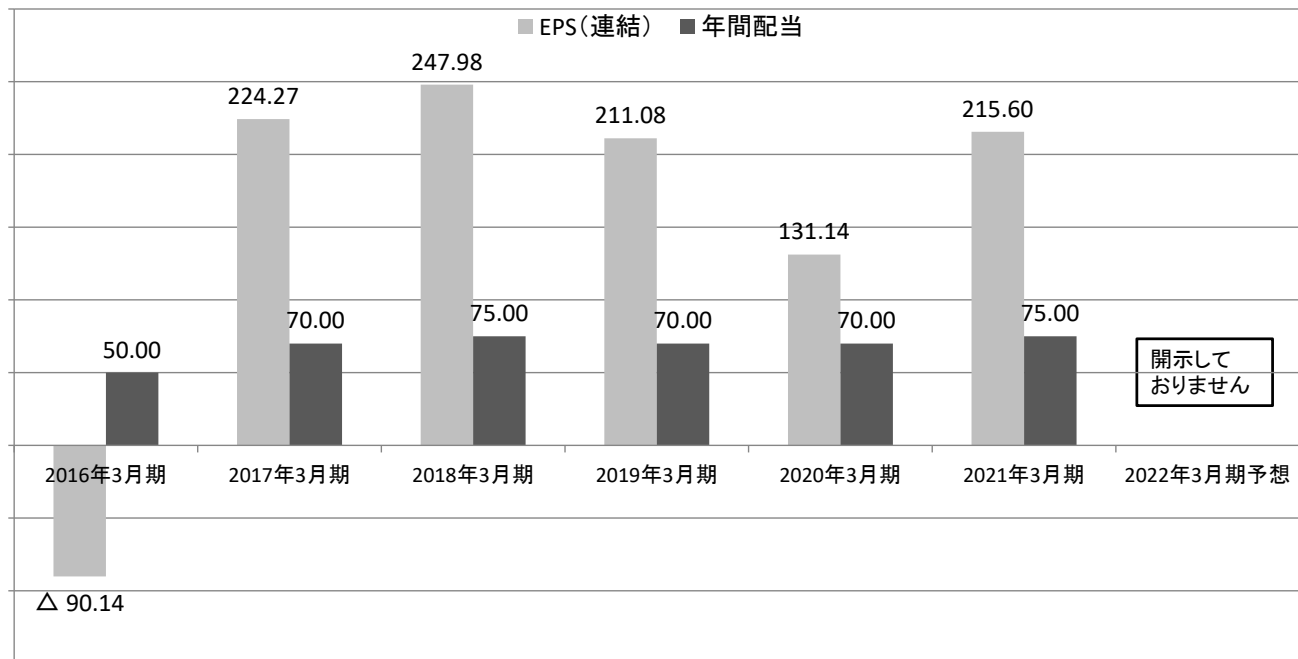
10

11 配当

株式会社 淀川製鋼所

(単位：円/株)

(2016年3月期以前の数値は株式併合後の数値に調整)



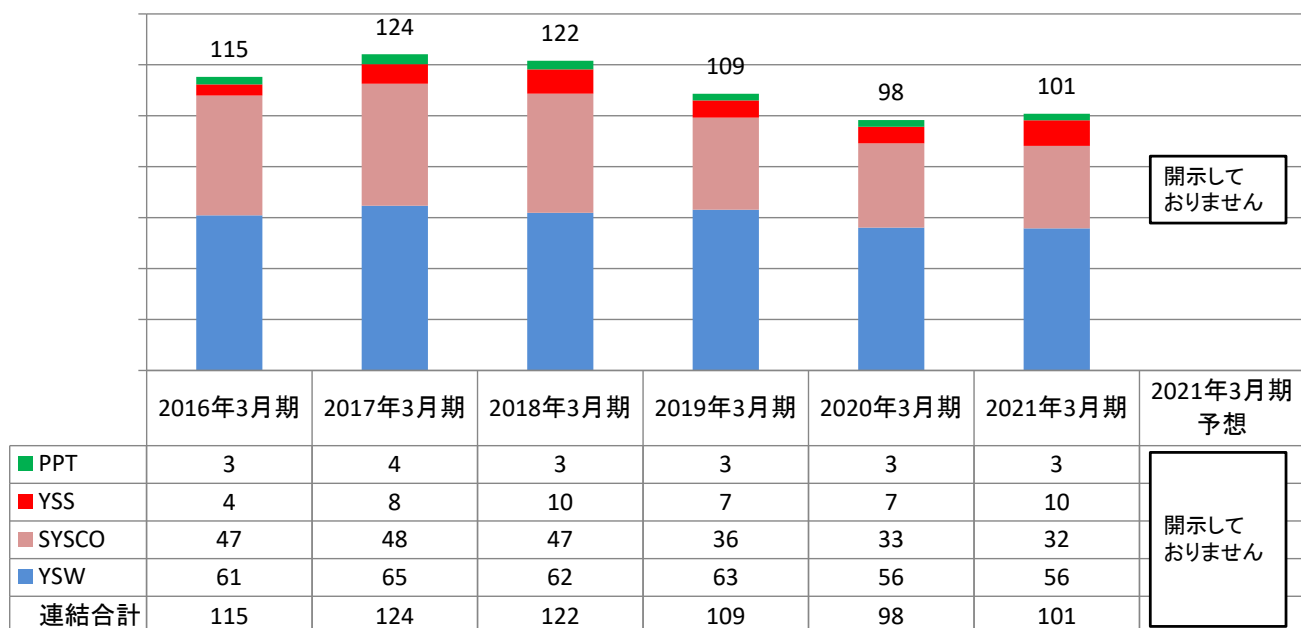
- 通期の配当予想については、合理的な算定による業績予想が開示可能となった時点で、速やかに開示いたします。

12 セグメント概況 (ご参考①)

株式会社 淀川製鋼所

【鋼板商品の一級販売量推移】連結消去は考慮せず

(単位：万トン)



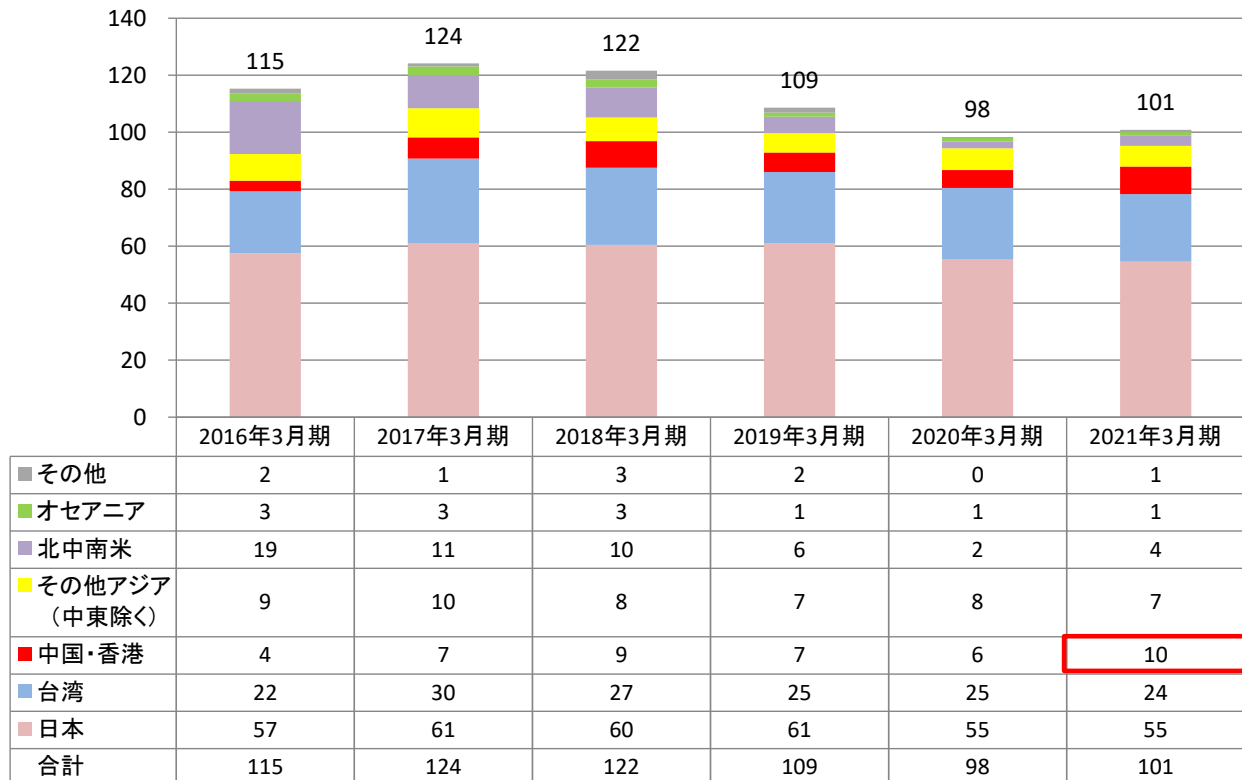
- 4社合計で 3万トンの増加
- YSS社+3万トン

13 セグメント概況（ご参考②）

株式会社 淀川製鋼所

【鋼板商品の向先別一級販売量推移】連結消去は考慮せず

（単位：万トン）



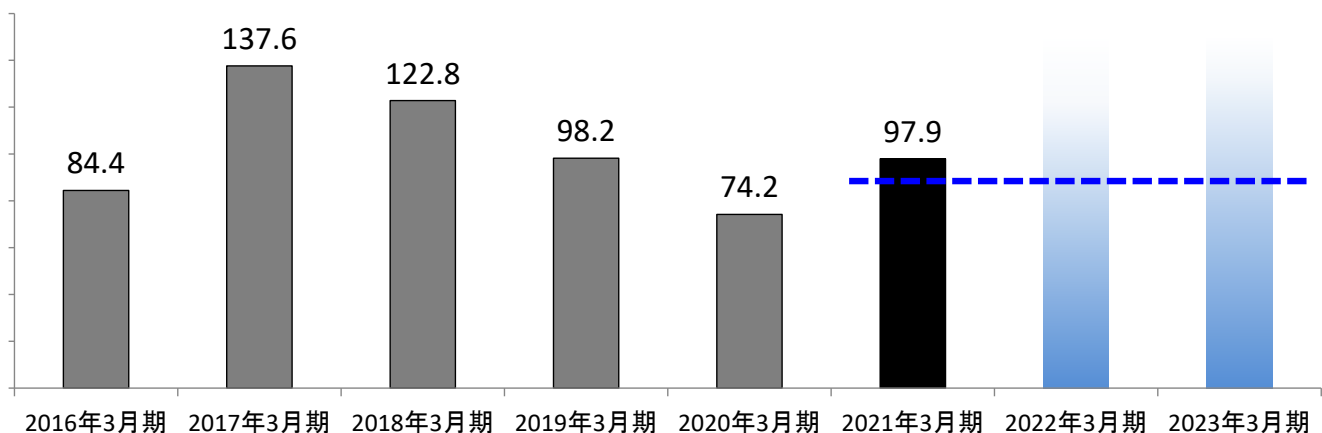
14 中期経営計画2022の状況

株式会社 淀川製鋼所

【目標／実績の概況（連結経常利益の推移）】

（単位：億円（千万円未満切捨））

中期経営計画2022目標
連結経常利益90億円以上



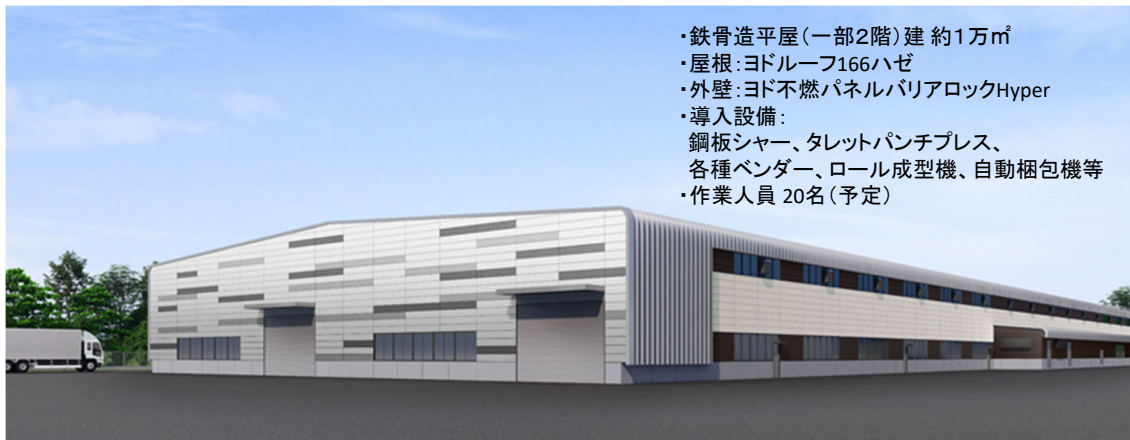
- 「淀川製鋼グループ中期経営計画2022」において、連結経常利益（2022年度）90億円以上を目標値に設定。
- 中計1年目となる当期は、日本国内の需要の停滞や海外市場における各地域での保護主義的政策の影響など厳しい経営環境の中、当社グループの強みである機動力を発揮しコスト削減や販売価格の改善、新規顧客の開拓などの企業努力を重ね、目標値を上回る連結経常利益を計上。

15 その他トピックス①-1

株式会社 淀川製鋼所

【エクステリア商品に係る生産・物流体制の再構築（進捗状況）】

- 2020年4月設立の福井ヨドコウ株式会社は、エクステリア商品の新工場を建設中。（2021年10月第1段階を稼働予定）



- ・鉄骨造平屋（一部2階）建 約1万㎡
- ・屋根：ヨドルーフ166ハゼ
- ・外壁：ヨド不燃パネルバリアロックHyper
- ・導入設備：
鋼板シャー、タレットパンチプレス、
各種ベンダー、ロール成型機、自動梱包機等
- ・作業人員 20名（予定）



福井ヨドコウ新工場（第1段階）完成予想図

- 2021年4月1日に会社分割により当社の建材商品およびエクステリア商品の生産機能の一部等を福井ヨドコウに承継。

16 その他トピックス①-2

株式会社 淀川製鋼所

【エクステリア商品に係る生産・物流体制の再構築（進捗状況）】

株式会社 淀川製鋼所			福井ヨドコウ株式会社	
福井事業所 生産品目	ヨドハウス		会社 分割	吸収分割にて承継 （2021年4月1日効力発生）
	ダストピット （小型ステーション用） サイクルスペース ほか			
大阪工場 生産品目	ヨド物置エスモ		生産 移管	新工場建設中 （2021年10月稼働予定） 新工場建設予定 （2022年秋稼働予定）
	ヨド倉庫 ヨド大型倉庫 ヨド自転車置場 ダストピット （集合住宅用）			

17 その他トピックス②

株式会社 淀川製鋼所

【ヨド物置発売50周年記念「Colemanモデル」発売】2021年4月受注開始

50TH ANNIVERSARY LIMITED EDITION

YODOKO MONOOKI × Coleman

限定2,000様
4月8日より
ヨド物置取扱店にて
予約販売開始

購入者向けキャンペーン
コラボ物置の購入者の方
600名抽選で
Coleman商品が
当たる!!

下取商品の中から
いずれかおひとつ
プレゼント!

YODOKO

http://www.yodomonooki.jp/

ヨド物置発売 50 周年記念の限定モデルとして、コールマンジャパン株式会社
とコラボレーション

18 その他トピックス③-1

株式会社 淀川製鋼所

【セレッソ大阪との「長居球技場ネーミングライツを含む
包括的パートナーシップ」契約締結】



主な契約内容①

- ・長居球技場（桜スタジアム）ネーミングライツ契約
正式名称「ヨドコウ桜スタジアム」

19 その他トピックス③-2

株式会社 淀川製鋼所

【セレッソ大阪との「長居球技場ネーミングライツを含む
包括的パートナーシップ」契約締結】



©CEREZO OSAKA

ホーム ユニフォーム



©CEREZO OSAKA

アウェー ユニフォーム

主な契約内容②

- ・ユニフォーム広告
公式ユニフォームに当社ロゴ「ヨドコウ」を掲示